



太陽光利用型植物工場トマト栽培実証風景

トマトやパプリカ、キュウリ、葉物、ハーブなどの作物



耐久性小規模ハウス



ビニールハウス



温湯管レール走行栽培台



温湿度管理、栽培コントローラー



溶液供給タンク

## スマートアグリシステムで、アクティブシニアの雇用を創る

### いわきイノベーション農業福祉構想実用化開発

#### サービス概要

農業の再生とともに、地元雇用機会を生み出そうと事業を進めてきました。太陽光を活かした植物工場の実証でアクティブシニアが働ける場の提供を目指してトマトの大規模施設園芸ハウスの性能コストダウンの成果は、多様な作物が生産できる小規模ハウスに引き継がれアクティブシニアの活躍に展開されております。

#### 実証開発の成果と活用

イノベーション温室は、施設園芸協会の設計基準に則ります。ZAM 鋼板による部材、屋根・壁のパネル化および工事手順を統合した VE(バリューエンジニアリング)モジュール化工法でコスト削減と工期短縮を実現します。外壁パネルに二重シートを採用したり、栽培台加熱方式で収量の増大を図ったり。さらに温室側壁の吸気、天井強制換気、細霧冷房による高温対策など工夫の数々。トマト栽培は1株ごと管理し、生育特性と環境(日射量・温度・CO<sub>2</sub>・湿度ほか)を統計的に分析して収量を評価。こうして得られるデータは、1~2haの大規模施設の運用に活かされます。

#### 開発技術の先進性

オランダの大規模施設園芸の基本設計に基づき、温室の部材や工法を VE で再設計し太陽光利用型植物工場の実証開発ではトマト栽培の温湿度コントロール、安定収量、栽培作業の効率化、品質管理などの技術や特徴ある栽培台の特許も獲得できました。更に特徴ある栽培台はトマトの他に多様な作物も栽培でき、モジュール化工法では小規模ハウスを短納期・低コストで設置することも可能になり大規模から市民農園の小規模ハウス栽培を実現しています。

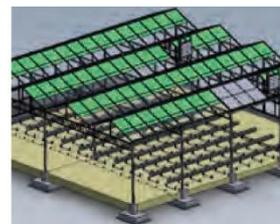
#### 用途・価格

太陽光利用型植物工場 / 植生栽培台システム / 温湯管暖房システム

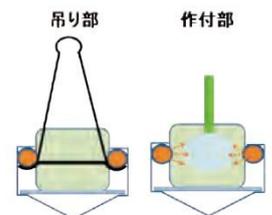
価格 価格別途相談

#### 提供サービスメニュー

復興モデル事業の取り組みから作物の生育管理とコントロール、作業管理の提供、栽培実証現場である「あかい菜園」の実習場の提供とモジュール化工法による小規模ハウス構造物、溶液(水耕)栽培方式栽培台、加温を兼ねた走行レールと自動昇降作業車など設置提供で市民農園、介護施設などでアクティブシニアが安心・安全に働ける場の運用を支援します。



イノベーション温室のモジュール化工法



加熱方式栽培台 (特許登録済)

#### 株式会社イノベーション農業福祉研究所

所在地 福島県いわき市勿来町窪田町通 4 丁目 87-2

連絡先 ☎ 0246(88)6721

W E B <https://innov-aw.com/> <http://smart-agri.jp.org/>

製造元 有限会社田中工業 事業団体ふくろう会